# 大阪府感染症発生動向調査週報 (速報)

2018 (平成 30) 年 第 35 週 (8 月 27 日~9 月 2 日)

#### 今週のコメント

~RS ウイルス感染症~手洗い、マスクの着用、咳エチケットが重要

## 定点把握感染症

#### 「RS ウイルス感染症 大幅増加」

第35週の小児科定点疾患、眼科定点疾患の報告数の総計は2,350例であり、前週比12.1%増であった。定点あたり報告数の第1位は感染性胃腸炎で以下、RSウイルス感染症、ヘルパンギーナ、A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、手足口病の順で、上位5疾患の定点あたり報告数はそれぞれ3.9、2.8、1.3、1.3、0.8である。

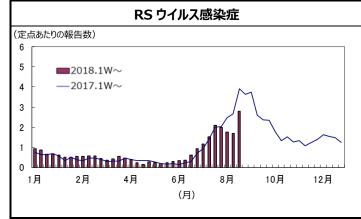
感染性胃腸炎は前週比11%増の769例で、南河内7.6、豊能4.8、中河内4.6、泉州4.3、大阪市南部3.7であった。

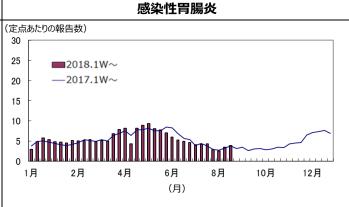
RS ウイルス感染症は 64%増の 555 例で、南河内・大阪市北部 6.0、大阪市東部 2.9、中河内 2.8、堺市 2.7である。

ヘルパンギーナは 15%減の 267 例で、南河内 2.3、大阪市北部 2.2、泉州 1.9、北河内 1.7、大阪市西部・南部 1.3 であった。

A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎は 13%増の 265 例で、堺市 2.2、中河内 1.8、大阪市南部 1.7 である。 手足口病は 14%増の 166 例で、泉州 1.3、北河内・豊能 1.2 であった。

また、インフルエンザは 140%増の 12 例で、堺市 5 例、大阪市南部 3 例である。





#### 表 1. 大阪府小児科・眼科定点把握感染症の動向 (2018 (平成 30)年 第 35 週 8 月 27 日-9 月 2 日)

第35週 の順位	第34週 の順位	感染症	2018 年 第 35 週の 定点あたり 報告数	前週比增減	2017 年 第 35 週の 定点あたり 報告数	2018 年 第 35 週の 年齢別 患者発生数 最大割合値
1	1	感染性胃腸炎	3.9	11%增	3.7	1歳_20%
2	2	RS ウイルス感染症	2.8	64%增	3.9	1歳_48%
3	3	ヘルパンギーナ	1.3	15%減	0.9	1歳_39%
4	4	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.3	13%增	1.2	4歳_14%
5	5	手足口病	0.8	14%增	1.8	1歳_36%

## 第35週のコメント

## ~梅毒~ 大阪府における 2017 年の梅毒感染者数は、800 例を超えました

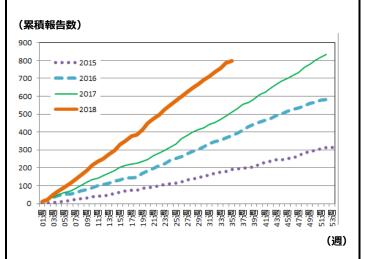
## 全数把握感染症

#### 梅毒

国内の梅毒の感染者は、2010年より増加傾向にある。 大阪府における 2017年の感染者数は、800例を超え、 前年比 1.4倍を上回った。感染症法が施行された 1999年以降、最も多く報告されている。梅毒は、性行為・オーラルセックスにより、生殖器、口、肛門の皮膚や粘膜の微細な傷口から菌が体内に侵入し感染する。また、妊娠時に胎児が胎盤を介して感染し、「先天梅毒」になることがある。梅毒は、適切な抗生物質の服用で治癒が期待できる。

感染症疫学センターはこちらへ(外部リンク)

感染症の話:梅毒とは(国立感染症研究所)



## 表 2. 大阪府全数報告数 (2018(平成30)年 第35週 8月27日-9月2日)

\*) 注意:この週報は速報性を重視しておりますので、今後の調査に応じて若干の変更が生じることがあります

* )											
	疾患名	報告数	豊能	三島	北河内	中河内	南河内	堺市	泉州	大阪市	報告数 積
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症	5	2					1		2	167
4類感染症	A型肝炎	1								1	35
4 類恩朱雅	レジオネラ症(肺炎型)	1				1					80
	アメーバ赤痢	1								1	50
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症	1						1			117
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	1				1					23
5 類感染症 (麻しん、風しんは	後天性免疫不全症候群	1								1	96
除く)	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1	1								53
	侵襲性肺炎球菌感染症	1								1	195
	梅毒	12	2							10	799
	百日咳	15		2		2		1	1	9	473
結核	結核 新登録患者数: 163 名 (内 肺·喀痰塗抹陽性 60 名)										
(2018年7月分) (府内累積報告数 1,075名、内 肺・喀痰塗抹陽性 417名)											
麻しん、風しん	風しん 2名 (豊能ブロック1名、大阪市1名、府内累積報告数5名)										